



DX時代、セキュリティ対策が企業の運命を握る!

Cyber Security

[イベント概要]

【日時】 **2023年11月14日(火)** 【参加費】 **無料** (事前申込制)
14:00~16:00 (開始時刻5分前から入場可能)

セキュリティ対策における「自動化」と「見える化」 ～アフターコロナで迫られるセキュリティとは～

今年の5月8日に、新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行しました。世界が、アフターコロナへと転換してきているなかで、企業のセキュリティ対策も今後を見据える必要があります。コロナによる在宅勤務の定着化、サイバー攻撃の高度化などへの対処を考えれば、セキュリティの運用は人手に頼るべきではなく、極力自動化を目指すべきです。

そこで、本セミナーでは、『セキュリティ対策における「自動化」と「見える化」』と題して、東海大学 情報通信学部長・教授である三角 育生氏をお迎えし、基調講演をいただきます。

三角氏は内閣サイバーセキュリティセンター副センター長、経済産業省サイバーセキュリティ・情報化審議官といった経歴を歴任されたエキスパートでいらっしゃいます。

後半では株式会社TTM 山口氏、ダークトレース・ジャパン株式会社 小川氏らにより、「自動化」と「見える化」についてより具体的な方法や事例をご紹介します。

株式会社電算システム 専務取締役 DX事業本部長 八剣 洋一郎



基調講演 講師
東海大学 情報通信学部長・教授

三角 育生

【プロフィール】

1987年(当時の通商産業省に入省)から2020年まで行政において主としてサイバーセキュリティ政策、安全保障貿易審査などに携わり、サイバーセキュリティ基本法制定・改正やサイバーセキュリティ戦略の立案、日本年金機構事件等の重大事象への対応などに従事。2022年4月から現職。元内閣サイバーセキュリティセンター副センター長、経済産業省サイバーセキュリティ・情報化審議官。博士(工学)、MA in Management。

【会場】 オンライン開催

Zoomを使用しますので、お好きな場所から利用可能なデバイスで参加可能です。

詳しい参加方法につきましては、後日参加証と併せてメールでお知らせ致します。

【お申込み方法】

以下のURLまたは、QRコードからお申込みください。



<https://forms.gle/AeAyKo26e4eYVV9w6>

【主催】 株式会社電算システム

【共催】 株式会社TTM ダークトレース・ジャパン株式会社

Online Seminar

[講演内容]



【ご挨拶】

株式会社電算システム 専務取締役 DX事業本部長 八剣 洋一郎

【Session 1】

基調講演

『セキュリティ対策における「自動化」と「見える化」～アフターコロナで迫られるセキュリティとは～』

サイバーセキュリティ対策には色々な方法がありますが、注力すべきなのは「自動化」です。セキュリティレベルをある時点で高度な体制にすることはそれほど難しいことではありませんが、それを維持するだけでは、すぐに陳腐化してしまいます。対策としてはセキュリティ対策そのものを自動的に高度化させていくような仕組みを導入することが有効です。

今回の基調講演では官民含めてさまざまな事例を掌握してきた三角氏に、今後のセキュリティ対策の方向性やどのような対策が重要になってくるのかなどについて、ご講演いただきます。

東海大学 情報通信学部長・教授 三角 育生

【Session 2】

『自律型AIで実現するエンドポイントセキュリティ対策の自動化』

従来からのパターンマッチング型の対策では防げない脅威への対策として、侵入を素早く検知し、被害を最小限に抑えるEDR製品の導入が進んでいますが、その運用にあたっては、数多くのアラート分析や、有事の際の復旧対応といった導入後の運用負荷が大きいことが課題となっています。

本セッションでは、AI×自動化により最小限のコストで監視・検知・対応といったサイバーセキュリティ対策を実現する方法をご紹介します。

株式会社TTM 代表取締役 山口 啓

【Session 3】

『自己学習型AI：サイバー脅威の完全可視化、自律対処の実現』

昨今、境界防御やエンドポイント対策のみならず、社内ネットワーク全域を可視化し脅威に備えるNDR製品を導入する企業が増えていますが、その運用にあたっては、疑わしい通信が脅威かどうかを人手で判別する必要があり、担当部門の大きな負担となっているのが実情です。本セッションでは、デジタルインフラの種類を問わず組織のユーザー・デバイスの通常の挙動や各々の関係性を、自己学習型AIによって監視・完全可視化しながら異常な通信をリアルタイムに検知・遮断し、さらにその原因を調査分析するプロセスまでも高速自動化する、Darktrace製品の全容と導入事例についてご紹介します。

ダークトレース・ジャパン株式会社 パートナーアライアンスディレクター 小川 慶

【本セミナーに関するお問い合わせ】 DX事業本部セキュリティ事業部 担当：戸澤(トザワ)、横田(ヨコタ)
Email: sec-sales@densan-s.co.jp TEL:03-3206-1860